

アプリケーションカタログ バイオディーゼル燃料(BDF)の全酸価

関連業界	:	石油化学
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/酸塩基滴定
関連規格	:	EN 14104、JIS K0070,2501、ASTM D664

1. 概要

バイオディーゼル燃料の酸価は、燃料が変質したとき、燃料が適正に製造されていないときに高くなりますので、品質管理上、酸価分析が必要です。

バイオディーゼル燃料の酸価分析は、JIS、ENなどの国際的な規格に基づいて、電位差滴定法により、0.1mol/L 水酸化カリウム・エタノール溶液で滴定し、滴定曲線上の変曲点を終点とします。

この水酸化カリウム-エタノール溶液の終点までの滴定量から、バイオディーゼル燃料の酸価を算出します。

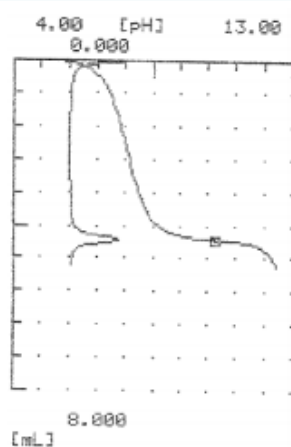
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (プリアンプリファイア: STD)
電極	:	複合ガラス電極 (非水用) スリーブ型比較電極 温度補償電極

3. 試薬

滴定液	:	0.1mol/L 水酸化カリウム・エタノール溶液
滴定溶媒	:	ジエチルエーテル・エタノール (1:1)

4. 測定例



—滴定曲線—

—測定結果—

	Sample (g)	Titer (mL)	Acid number (mgKOH/g)
1	20.0399	4.3960	1.2170
2	20.0209	4.3863	1.2154
3	20.0124	4.3800	1.2141
Average			1.2155
S.D.			0.0014
R.S.D.			0.1159

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>